

(様式1)

令和2年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 5-2	提案機関名 環境農政局農政部農業振興課
要望問題名 ドローンによる農薬散布における安全性及び経済性の評価	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ドローンによる農薬散布については、住宅地と農地が混在する中で、県民感情を考慮し、無人ヘリ同様自粛要請をしている。しかし、ドローンの農業利用の一環として、一部から農薬散布の利用について要望が上がっている。しかし、ドローンの農薬散布における安全性の根拠は示されていない。 そこで、安全性の評価として、ドリフト程度、気中濃度の測定を剤型別（液剤、粒剤）、飛行高度等別に試験を実施していただきたい。また、ドローンを導入する場合の経済性について、個人で購入する場合、作業委託する場合別に評価をお願いしたい。 対象作物：水稻 対象地域：湘南、県西 規模：1ha 以上	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 農業技術センター	担当部所 生産技術部 野菜作物研究課、 生産環境部 病害虫研究課、 企画経営部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名 VII-1(3)ロボット等の導入による省力化・簡易化を推進する技術開発	
対応の内容等 ドローンの利用につきましては、他県で農薬散布や育成状況のモニタリング等の検討結果がありますが、栽培体系、作業体系的な結果を得るまでには至っておりません。本県においては利用実績がないので、今年度、水田利用についてドローンによる散布等に関するデータ収集のための調査を実施いたします。調査結果を検討しまして、来年度神奈川県との状況に対応した散布試験を行う予定です。 ご要望の安全性の評価に係る項目につきましては、散布試験の中に飛行高度別のドリフト程度の調査等も含めて実施いたします。 また、ドローンを導入する場合の経済性につきましては、ドローン利用について方針が示されました後、利用体系モデルの作成を検討してまいります。	
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
備考	